

第三章 慰安所政策展開期 (1937~1941年)

(四) 其ノ他稼業ニ関スル一切ノ事項ハ現地軍当局ノ指示ニ従フコト

ノ渡航ヲ認ムルコトト相成之ヲ引率スル者 (抱主) ヲ大阪、京都、兵庫、福岡及山口ノ各府県下ヨリ選定シ之ガ婦女ヲ募集スル為別紙ノ通右府県ニ通牒致置候ニ付テハ或ハ貴県下ヨリモ右渡航ニ参加スル婦女アリト思料スルニ付予メ御含置相成度為念申進候

南支派遣軍参謀  
陸軍航空兵少佐 久門 有文  
警保局長閣下

朝鮮総督府文書

一九三八年三月一日  
濟南行旅客ノ制限撤廢ニ関スル件

北支派第三三号  
昭和十三年三月一日  
北支派遣事務官 室田寅雄

外務部長殿  
濟南行旅客ノ制限撤廢ニ関スル件  
昨年十二月初旬来山東省ニ於ケル情勢險惡トナリタルヲ以テ軍ニ於テ作戦上津浦線南行旅客ヲ禁止シタルガ濟南陥落

内務省警保局長  
宛 府県長官 (大阪、京都、兵庫、福岡、山口ノ各府県ヲ除ク)

後本年一月十四日ヨリ一般旅客ノ濟南旅行ヲ許可スルコト、ナシタリ而シテ之ニハ特ニ身元ヲ厳選シテ特務機関名ノ許可証ヲ發給スルコト、ナシ右事務処理ノ為ニ天津總領事館内ニ濟南總領事館派遣員事務所ヲ設置シ同所ニ於テ入済許可証ヲ發給シタリ 其後同地ノ治安漸次回復シタルヲ以テ三月一日ヨリ右制限ヲ撤廢シ何人ト雖モ自由ニ濟南ニ旅行シ得ル如クナリタルガ右期間内ニ天津出張所ニ於テ旅行許可証ヲ發給シタル人員ハ

内地人 七百三十一名 (中女百七十三名)  
朝鮮人 百七十六名 (中女百十五名)  
計九百七名 (此ノ外軍憲兵隊ニ於テ發給シタル者モアリ)  
ニシテ内地人女百七十三名中芸妓女給七十六名、朝鮮人女百十五名中酌婦女給 (九割ハ酌婦) 一百一名ニシテ職業別ニ尚濟南青島間ハ未タ一般交通機回復旧セス現在軍用列車ノミ通シ旅客ノ入青許可ハ三月十日前後トナル趣キナリ  
右御参考迄ニ報告ス

發送元  
警務局長  
外務部長